

ごぶくだよい1月号

熊本市配布文書第9号
令和2年12月20日発行
発行/五福交流室・公民館
熊本市中央区細工町2丁目25番地
電話 096-359-0500

<新型コロナウイルス感染による差別や誹謗中傷をやめましょう。>

「かさでこげ」という言葉を知っていますか？



←のような様子を想像してしまう方もおられるかと思いますが、実はこの言葉、忘れてはいけない大切なことを思い出させてくれる魔法の言葉です。

不安にさせてしまうやっではいけない行動

合言葉は

「かさでこげ」



(感染) **け**ん因の責任追及



かん染者探し



さ別・偏見



デマや噂の拡散



(感染者の) **こ**人情報の流出

毎日毎日新型コロナウイルス感染拡大のニュースが飛び込んできて、不安に思っていないなくても、不安にさせられます。書いている私も不安です。自分が感染したらどうしよう、感染して相手を感染させてしまったらどうしよう、不安は尽きません。不安から自分の身を守るために、「㊸感染者探し」「㊹差別・偏見」「㊺デマや噂の拡散」「㊻(感染者の)個人情報流出」「㊼(感染)原因の追及」のような事をしてしまおうという気持ちになりました。でも、このようなことをしても何の解決にもなりません。これらの「かさでこげ」は、不安になった時でも決してやっではいけないことです。つつい聞いたら話してしまう、「あそこの〇〇でコロナにならしたげな。」は、言わなくてもいいことです。(裏に続きます。)

逆に、感染した人の気持ちを想像すると・・・、もしも自分が同じ立場だったら・・・、と思うと、感染した自分の事を人から人にどんどん広がっていることを想像するだけで、とても悲しい気持ちになります。「みんな自分の事を何だと思っているんだろう。」そんな気持ちにさせられます。「かさでこげ」が広がると、今度は感染を隠すようなことにもなり、ますます感染を拡大させてしまうことにもなりかねません。



大切なのは、思いもよらずに感染してしまった感染者の方々の無事と回復を祈る言葉をつづること、感染者のために懸命に仕事をしておられる医療従事者の方々へのエールを送る気持ちを持つこと、感染した家族や同僚や友達を持つ人々の気持ちを想像し、「がんばって！！」と励ますことではないでしょうか？

五福小学校の子どもたちが、12/4～12/10の人権週間で考えたことを校長先生が学校だよりとして、12/8から毎日五福公民館にも届けてくださいました。私も読ませていただきましたが、子どもたちの素晴らしい考えに心が震えました。右のQRコードから五福公民館のHPにリンクされています。時間のあられる時にぜひ、お読みいただければと思います。



(五福公民館 HP)

子どもたちの「正しく恐れ」で、心から相手を思いやる言葉がつづられています。いくつか紹介したいと思います。

「わたしは、コロナウイルスにかんせんしたおともだちに。『はやくなおったら、またあそべるといいね。』『はやくよくなるといいね。』『おだいじに』とってあげたいです。」(1年生)、「コロナになった人を、たくさん、元気になるまで『がんばれ！！』と応援したいです。」(2年生)、「不安な気持ちもあるけど、それを相手にぶつけないことを気を付けたい。」(3年生)、「『適切な不安』とは何か。もしも自分・身近な人がかかったらどうするか、そのような態度をとるかを考えていきたい。」(4年生)、「自分も水俣学習をしていなかったら、人を差別や偏見をしていたかもしれないから、改めてまた人の事を思って行動、そして、会話ができるようになった。」(5年生)、「消毒をしてくださった先生方に感謝の気持ちを持ち、自分でできる感染対策をして、差別・デマを流さないようにしたいです。たとえ友だちがかかったとしても『大丈夫？』と声をかけられる人権のある人になりたいです。この状況がいつまで続くか分からないけど、収まった時に笑って『乗り越えられたね。』と言えるように、今は自分なりに対策をすることをがんばっていきたいです。」(6年生)

お互いを思いやり、みんなで乗り切りましょう。



(今回はページを増やしてお届けします。)



<2020年お世話になりました。2021年もよろしくお願ひします。>

♪もういくつねるとおしょうがつ♪と子どもたちも歌っている頃と思います。五福交流室・五福公民館も間もなく新年を迎えます。地域の皆様に支えられて、新型コロナの2020年を乗り切ることができました。来年もどのような状況か想像はまだできませんが、できることを一つ一つ進めていきたいと思っています。よいお年をお迎えください。



<主催講座案内>

風呂敷包み方講座

大切なあの人に贈り物を届ける時に、紙袋ではなく風呂敷に包んで、エコな包装で運んでみませんか？

コンビニでエコバッグを忘れてしまった時も、簡単に布を使ってバッグを作れば、SDGsの実践が日常生活でも簡単に行うことができます。エコな生活を始めてみませんか？



(申込用QRコード)

【日時】 令和3年1月28日(木) 10:00~12:00

【場所】 五福公民館 中A・B会議室

【講師】 杉本洋子先生(ふろしき研究肥後の会)

【対象・人数】 高校生以上の方 15人(抽選)

【費用】 無料 【締切】 1月14日(木)必着

【受付】 裏面をご覧ください。



<自主講座開設申請を締め切りました。>

先月号でもお伝えしましたが、12月6日まで、自主講座の開設申請を受付けました。現在44団体が開設を申請されています。多くの方々の申請がとてうれしいです。2月6日(土)から申込を受付けます。2月26日(金)までが申込期間になります。



この期間の間に、申し込んでいただければと思います。申込方法は、五福公民館までおいでいただき、それぞれ必要事項を記入して、窓口に提出してお帰りいただきます。提出していただいた方には、抽選後、講座に参加できるか発表の際の番号を半券でお渡しいたします。忘れないようにお持ち帰りください。当選の発表は、3月12日(金)です。発表方法は、館内掲示と五福公民館ホームページです。電話では問合せ不可になります。来月号のごふくだよりで、開設講座をお知らせします。お楽しみにされてください。



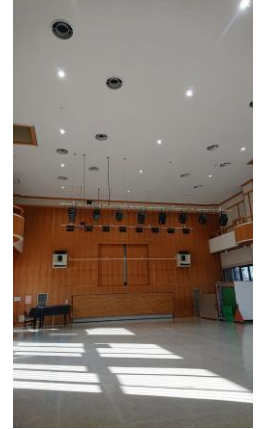
🌱 1月の行事カレンダー 🌈

日	曜	行 事
1	金	元日、休館
2	土	休館
3	日	休館(1/1~3は休館、1/4(月)は休館日)
4	月	休館日
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	休館日(月曜日が祝日のため)
13	水	
14	木	
15	金	児童室「えほんのじかん」
16	土	
17	日	
18	月	休館日
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	休館日
26	火	
27	水	
28	木	主催講座「風呂敷包み方講座」、図書室休室日
29	金	
30	土	
31	日	

※行事は変更になることがあります。

<4階ホールが完成しました!!>

昨年6月より特定天井改修工事を行っていた4階多目的ホールが、天井の耐震化が済み、照明もLEDとなり、完成をしました。年明け1月5日からの受付はすでに始めています。素晴らしい仕上がりになっていますので、利用制限がありますが、ぜひ地域の皆さんにご利用いただきたいと思います。利用については、五福公民館までお問い合わせください。(096-359-0500)



<手洗い・うがい・消毒を!!>

今年の冬はインフルエンザ患者がとても少ないと言われていています。マスクの効果がいけないところが出てますね。予防の基本は、手洗い・うがいです。新型コロナウイルス対策と同じです。それに加えてしっかり消毒をして、健康な体を維持していきましょう!!

<主催講座のお申し込みについて>

<往復はがきによるお申し込み>

○応募者1人につきハガキ1枚。締切日必着です。

63 (往信) 表 〒860-0041 熊本市中央区 細工町2-25 五福公民館宛	63 (返信) 表 ご自分の 〒 住所 氏名	(往信) 裏 1 講座名 2 住所 3 氏名 4 年代(学年) 5 小学校区 6 電話番号	(返信) 裏 何も書かないで ください。
---	------------------------------------	---	----------------------------

ハガキの切手代が62円から63円に変更になりました。

連絡が付きやすいように携帯電話をお持ちの方は、ご自宅の電話とあわせて携帯番号もお願いします。

<窓口でのお申し込み> ○応募者1人につきハガキ1枚持参ください。

<インターネットによるお申し込み>

五福公民館のHP、QRコード(それぞれ講座に掲載しています。)